

# 製品安全データシート

会社名 クミアイ化学工業株式会社  
住所 東京都台東区池之端 1-4-26  
担当部門 生産資材部生産業務課  
電話番号 03-3822-5180  
FAX 番号 03-3827-0825  
作成・改訂 2009年 8月31日

整理番号 KH041-2

製品名 イノーバ1キロ粒剤51

## 物質の特定

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：1-( $\alpha$ ,  $\alpha$ -ジメチルベンジル)-3-(パラトリル)尿素／一般名：ダイムロン

メチル= $\alpha$ -(4, 6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-o-トルアート

／一般名：ベンスルフロンメチル

4-(2-クリリフェニル)-N-シクロヘキシリ-N-エチル-4, 5-ジヒドロ-5-オキソ-1 H-  
テトラゾール-1-カルボキサミド／一般名：フェントラザミド

成分及び含有量：ダイムロン 4.5 %

ベンスルフロンメチル 0.51 %

フェントラザミド 2.0 %

界面活性剤・鉱物質微粉等 92.99 %

化学式：C17H20N2O／ダイムロン

C16H18N4O7S／ベンスルフロンメチル

C16H20C1N5O2／フェントラザミド

官報公示整理番号：化審法 3-3227／ダイムロン

安衛法 4-(13)-64／ダイムロン

CAS No. : 42609-52-9／ダイムロン

83055-99-6／ベンスルフロンメチル

158237-07-1／フェントラザミド

国連分類：国連基準で評価して、危険有害物に該当しない。

国連番号：

## 危険有害性の分類

分類の名称：分類基準に該当しない。

有害性：通常の使用方法で問題無し。

危険性：通常の使用方法で問題無し。

環境影響：水産動物に影響を及ぼすが、通常の使用方法では問題ない。養魚池周辺での使用には注意する。

除草剤であり、植物に影響がある。

## 応急措置

目に入った場合：直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹼を使って洗浄する。

吸入した場合：被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。多量に吸入した場合は医療処置を受ける。

飲み込んだ場合：被災者を安全な場所に移動し、直ちに医療措置を受ける。口の中に残っているものはぬぐったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

---

#### 火災時の措置

消火方法：初期の火災には、粉末、不活性ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：水、強化液、泡、不活性ガス、ハロゲン化物、消火粉末を放射する消火器

消火活動上の注意：燃焼又は高温により有毒なガス（硫黄酸化物、塩素化合物等）が生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。

---

#### 漏出時の措置

作業者に対する注意：作業の際には保護具（暴露防止措置欄参照）を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。

環境影響に対する注意：飛散、流出した製品が、環境への影響を起こさないように注意する。

流出物の処理に対する注意：飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉塵が飛散しない方法で取り除く。

---

#### 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意：取り扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散がないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

火災・爆発の防止：通常の保管方法で問題無し。

保管上の注意：直射日光が当たらない乾燥した冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源から隔離する。

---

#### 暴露防止措置

許容濃度：日本産業衛生学会及びACGIHのいずれも設定されていない。

設備対策：取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を併用する。

有害物が環境中へ放出されないように、排気装置には除害設備を設ける。

保護具 呼吸用保護具：防塵マスク

保護手袋：保護手袋（ゴム手袋）

保護眼鏡：保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型）

保護衣：作業着、帽子、保護服

---

#### 物理・化学的性質

外観等：類白色細粒

pH（5倍希釀液）：8～11

見掛け比重：0.9～1.2

---

#### 危険性情報

引火点：無し

## 安定性：通常の保管状態で安定

### 有害性情報

刺激性（皮膚）：ウサギ 刺激性無し

刺激性（眼）：ウサギ 極めて軽度の刺激性を有する

感作性（皮膚）：モルモット 感作性無し

急性毒性（経口）：ラット（♂ ♀） LD<sub>50</sub> 5000 mg/kg 以上

急性毒性（経皮）：ラット（♂ ♀） LD<sub>50</sub> 2000 mg/kg 以上

がん原性：無し／ダイムロン、ベンスルフロンメチル、フェントラザミド

変異原性：陰性／ダイムロン、ベンスルフロンメチル、フェントラザミド

催奇形性：無し／ダイムロン、ベンスルフロンメチル、フェントラザミド

### 環境影響情報

魚otoxicity：コイ LC<sub>50</sub> 240 mg/L (96時間)

オオミジンコ EC<sub>50</sub> 400 mg/L 以上 (48時間)

分配係数：水—オクタノール (log P<sub>o/w</sub>) = 2.70／ダイムロン

### 廃棄上の注意

保健衛生上危害を生ずるおそれがない場合（都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者）で、少量ずつ燃焼させる。

### 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

### 適用法令

農薬取締法（登録番号：第20515号 デュポン登録）

PRTR法（対象物質：フェントラザミド 政令改正前（平成21年9月30日まで）は非該当、

政令改正後（平成21年10月1日以降）は第一種指定物質 115号）

※ 政令改正前（平成21年9月30日まで）の情報に基づくPRTRの届出は、平成21年度分まであり、  
22年4月からは政令改正後の第一種指定化学物質による排出・移動量の把握が必要となります。

### その他

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等について、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

- 引用文献：1) 製品安全データシートの作成指針（平成13年10月 社団法人 日本化学工業協会）  
2) 農薬中毒の症状と治療法 平成20年4月 農林水産省農蚕園芸局  
3) 15308の化学商品 2008年2月 化学工業日報社

### 作成部署以外の連絡先

（財団法人）日本中毒情報センター 大阪（年中無休、24時間）

0990-50-2499(ダイヤルQ2:情報料無料、通話料は相談者負担)

072-726-9923(医療機関専用:1件2000円)

つくば(毎日9時~21時)

0990-52-9899(ダイヤルQ2:情報料無料、通話料は相談者負担)

029-851-9999(医療機関専用 1件2000円)